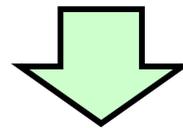


# 1グループ【テーマ:魅せる】

【新しく始まったまちづくりの取組みをどのように発展させるとよいか、さらにどんな取組みをするとよいか。その取組みを誰がどうやって進めるか。】

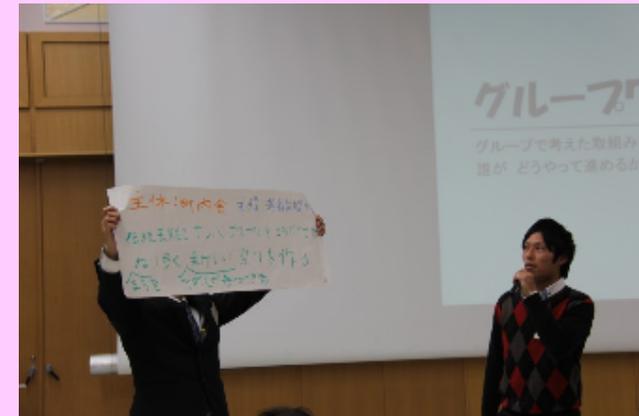
- ・町内会が
- ・若い力
- ・幼稚園・小学生を含めて子供メイン
- ・高校4つの力を活用
- ・伝統芸能を織り交ぜた市民参加の新しい祭をつくる
- ・文化・芸能の魅力を伝える舞台の準備
- ・サンバ
- ・コスプレ
- ・練り歩く・新しい祭・市民参加
- ・まとめ役:大人
- ・商店街に活気が魅力
- ・山車祭の魅力発信



【発表】

主体:町内会 主役:若者(幼児から)

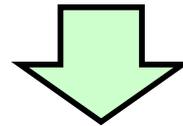
伝統芸能とサンバ・コスプレをコラボさせたまちを  
練り歩く誰もが参加できる新しい祭をつくる



## 2グループ【テーマ:巡る】

【新しく始まったまちづくりの取組みをどのように発展させるとよいか、さらにどんな取組みをするとよいか。その取組みを誰がどうやって進めるか。】

- ・津島の魅力掘り起し
  - ・巡るための休む場
  - ・休んでもらう
  - ・古い町並み・木目等
  - ・景観
  - ・巡るためのテーマ
  - ・寺巡り
  - ・天王祭・棧敷
  - ・藤まつり
- ・藤まつり
  - ・マップ
  - ・店舗として
  - ・トイレの問題、古いトイレでは×
  - ・設備を充実させる
  - ・大きなイベント
  - ・10日市
  - ・天王通りのシャッターを開ける
  - ・市が補助する



【発表】

# 津島の魅力を掘り起こす

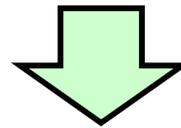
# 休む場・古い町並み



## 3グループ【テーマ:住む】

【新しく始まったまちづくりの取組みをどのように発展させるとよいか、さらにどんな取組みをするとよいか。その取組みを誰がどうやって進めるか。】

- ・持ち主の理解を得る。年寄が多いので難しい
- ・成功例をあげる
- ・空き家
- ・範囲の明確性がない
- ・何らかの優遇が必要
- ・安い家賃
- ・新しい事業を考える
- ・空き家対策。話題を作る
- ・お寺に泊まる
- ・食事は仕出し屋
- ・泊まれる施設の整備



## 【発表】

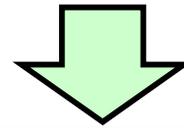
- ・持ち主の気持ち・理解を得る
- ・成功例を挙げる
- ・空き家がある範囲が不明確
- ・空き家の改修の経費
- 
- ・市が補助する
- ・団体との協力(ツシマルシエ)



## 4グループ【テーマ：営む】

【新しく始まったまちづくりの取組みをどのように発展させるとよいか、さらにどんな取組みをするとよいか。その取組みを誰がどうやって進めるか。】

- ・まずはコンセプト
- ・コンセプトが見えない
- ・津島市が駅西をどういう町にしたいかのコンセプト
- ・貸す側は貸すのがこわい
- ・民間が採算とれるためサポート
- ・津島まちや・まちなみ再生機構
- ・若い人たちへのチャレンジショップ
- ・実験店舗
- ・空き店舗を活用させる
- ・大学・高校などが空き家で店舗
- ・プロの出店
- ・集まれる店がない
- ・タウンミーティングに若い人が参加していない
- ・年齢層高い
- ・天王通りは、何ともならない
- ・駅：名鉄、道路：県
- ・古い建物・道幅が時代に合わない。管理が大変
- ・天王通りで商売は無理。他で利益を稼ぐ。駐車場がない
- ・民間が投資できるような気分になるようにハードの整備
- ・市：補助金



### 【発表】

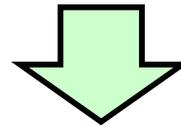
- ・駅西地区をどのような町にしたいのか？→市がコンセプトを決める
- ・空き家の貸し手（家主）の貸すことへの不安解消→津島まちや・まちなみ再生機構が間をとるもつ
- ・出店しやすい環境整備→行政、津島まちや・まちなみ再生機構
- ・若い人達のチャレンジショップ→大学・高校など



## 5グループ【テーマ：食・土産】

【新しく始まったまちづくりの取組みをどのように発展させるとよいか、さらにどんな取組みをするとよいか。その取組みを誰がどうやって進めるか。】

- ・お茶文化、スイーツ
- ・お茶室ロード、茶室開放
- ・気軽に飲める抹茶
- ・歩きながら抹茶アイス
- ・糀屋とお茶を組み合わせたスイーツ  
(アイス)
- ・抹茶パフェ
- ・抹茶バームクーヘン
- ・津島うどんの復活
- ・つしまうどん(重箱)
- ・もろこ寿司
- ・箱寿司
- ・酒むしまんじゅう
- ・若者が集う工夫したカレーライス
- ・うちわ
- ・ソフトくつわ
- ・若者向け
- ・外国人向け



## 【発表】

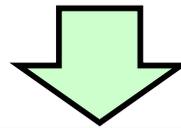
- ・抹茶文化：抹茶アイス(スイーツ)、パフェ、バームクーヘン
- ・期間限定：津島うどん・もろこ寿司、ネットで予約



## 6グループ【テーマ：発信・おもてなし】

【新しく始まったまちづくりの取組みをどのように発展させるとよいか、さらにどんな取組みをするとよいか。その取組みを誰がどうやって進めるか。】

- ・民泊
  - ・天王祭の民泊
  - ・寺院の活用
  - ・おもてなしコンシェルジュの活用
  - ・駐車場
  - ・ロンリープラネットに載せる
  - ・山車の個性を明確にして発行する
  - ・視点を変える発信
  - ・WEBの活用
  - ・効果的な情報発信が必要
- ・時々織の色を目立つように取り替える
  - ・名鉄電車の中のポスターの中吊りで発信
  - ・祭以外の時の発信
  - ・ユネスコ無形文化遺産登録をうまく利用する
  - ・津島神社の参拝を活用。伊勢神宮とタイアップ
  - ・津島神社の初詣1/2~1/15
  - ・バリアフリーツアーを発展させ、様々な人にお試しツアーをしてもらう



### 【発表】

- ・民泊でおもてなし
- ・まずはお寺の本堂でお泊り。津島にはお寺がたくさんある
- ・食事はお齋、スープはこしょう汁
- ・お手伝い・応援団は市民で

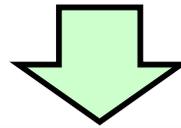


# 7グループ【テーマ:魅せる】

【新しく始まったまちづくりの取組みをどのように発展させるとよいか、さらにどんな取組みをするとよいか。その取組みを誰がどうやって進めるか。】

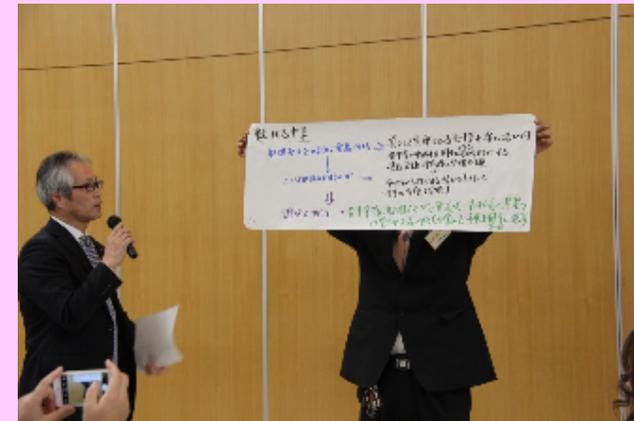
- ・まちづくりイベントをもっと広く伝えてほしい
- ・大型バスが津島神社に行けない(今市場から行けない)
- ・本町の道路はいつになるのか
- ・市もいっしょにイベント。お茶会をしていくと良い
- ・先輩の方たちが若い人たちに伝える
- ・若者が見える、クロス(世代)するものにしなければ
- ・みせるが先生の発表会ではないか
- ・食事をする所がない

- ・絵に描いた餅
- ・市民病院の赤字はどうか
- ・目先だけでは人が少なくなるだけ
- ・タウンミーティングの結果が発表されていない
- ・車が止められる所がない



## 【発表】

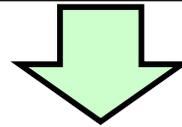
- ・取組みどのように発展させるか→
  - ・点として実施している各事業を線に結び付ける
  - ・各事業の動向を周りに分かるようにする
  - ・県道名古屋津島線の早期開通
- ・どんな取組みをするのか→
  - ・市が分かるようにする。結び付けていく
  - ・事業の実施(道路)
- ・誰がどうやって→
  - ・各事業等に取り組んできた先人が、すばらしい津島の魅力を若い世代を含めた市民・団体等に継承・展開



# 8グループ【テーマ:巡る】

【新しく始まったまちづくりの取組みをどのように発展させるとよいか、さらにどんな取組みをするとよいか。その取組みを誰がどうやって進めるか。】

- ・抱き合わせ・コラボ
- ・目的が違えど魅力に気づいてもらう機会となる
- ・異なるジャンルのイベントを同時に開催する(少ない集客も積もれば)
- ・定休日がバラバラの地元店舗街にもウォークラリー等のイベントの時には開けてもらうよう呼びかけ(事前の行事のお知らせ)
- ・解説付きのウォーキング
- ・食の提供の充実。まずは定期的なマルシェの開始など
- ・座ったり、休めたりする場所を充実させる
- ・既存の観光資源を掘り起こして、線にする
- ・各ポイントで花や植物を植える
- ・歩く・道・案内
- ・ガイドさんがいないと分かりづらい
- ・分かりやすいマップの作成や歴史解説の看板の充実
- ・巡る途中の商店に日ごろ見られない商品を並べてもらう
- ・イベントの調整役・コーディネーターが必要
- ・うまい菓子・お茶
- ・面白くてサービスたっぷりのガイドさん
- ・巡らせるために、巡る途中に別の楽しみ(食べる、遊ぶ、非日常体験)を考える
- ・目玉(観光の)。神社or藤棚(天王川)
- ・お土産屋さん
- ・休憩場所・ベンチ
- ・巡っている中で自分が今どこに居るか、次にどちらへ行きたいか分かる表示。特に地面に
- ・案内表示



## 【発表】

- ・コラボによる相乗効果
- ・一つ一つの事業での集客は少なくともそれがいくつも合わされば・・・。
- ・これを組み合わせる・合体させる仕組みが必要です

